

## 1. Configurator WD の機能

### 1.1 概要

Configurator WD は Microsoft®Windows に対応した当社 Ethernet 関連ユニットの検索および通信設定などを行う設定ソフトです。

検索、IP アドレス設定が可能なユニットは下記のとおりです。

- Web Datalogger Unit
- GT シリーズ GT32T1
- FP-X 通信カセット AFPX-COM5
- KS1 信号変換器
- イメージチェッカ PV500、PV200 シリーズ
- Data Logger Light
- BX 通信カセット ABXCOM5
- LP/ML シリーズ
- ELC1,ELC2
- FP7シリーズ FP7 CPU、FP7 CCET1
- KW2Mシリーズ
- GT7シリーズ
- FP0Hシリーズ
- ELC500
- FP-XHシリーズ

#### ①検索機能

パソコンと同一ネットワーク上に接続されているユニットを検索します

IPアドレス、ユニット名、ファームウェアのバージョンなどの情報が簡単に確認できます

#### ②IPアドレス設定機能

検索したユニットのIPアドレスを変更可能です

#### ③設定ソフト起動

検索されたユニットに合わせて、各設定ツールの起動の登録が可能です

(FPWIN GR、FPWIN Pro、GTWIN、PVWIN、Configurator DL、  
Configurator EL、FPWIN GR7、Configurator EL500)

#### ④バージョンアップ

ファームウェアのアップデートが可能です

■ユニット別機能対応表

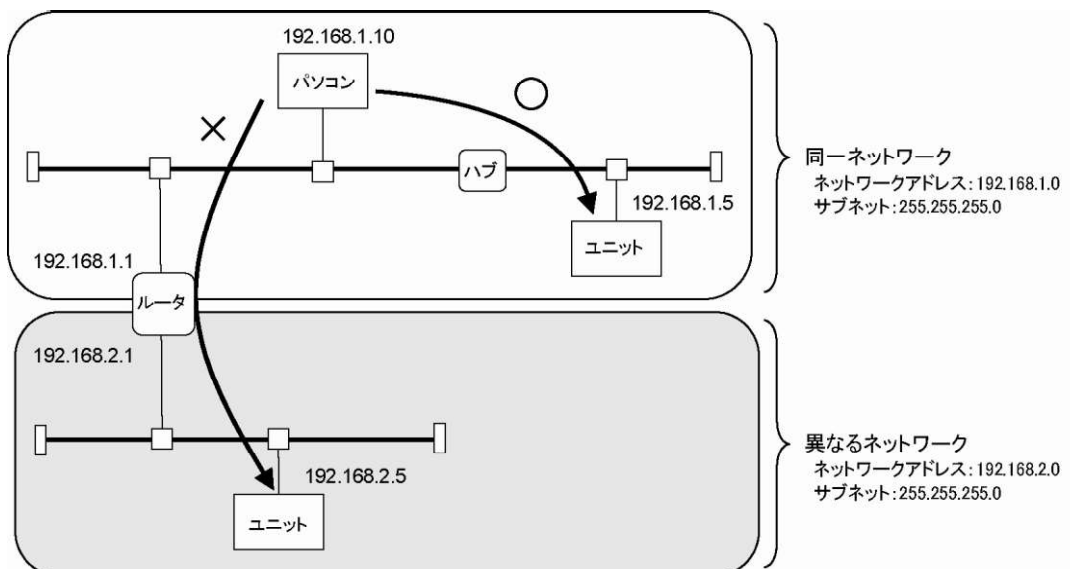
ユニット名称	①検索	②IP 設定	③設定 ソフト起動	④バージョン アップ	その他
Web Datalogger Unit	○	○	○	○	なし
GT シリーズ GT32T1	○	○	○	×	なし
FP-X 通信カセット AFPX-COM5 (BX 通信カセット ABX COM5 <sup>*2</sup> )	○	○	○	○	メニュー[編集(E)]より、 通信設定が可能です <sup>*3</sup>
KS1 信号変換器	○	○	○	○	メニュー[編集(E)]より、 通信設定が可能です
イメージチェッカ PV500, PV200 シリーズ	○	×	○ <sup>*1</sup>	×	なし
Data Logger Light	○	○	○ <sup>*1</sup>	○	なし
LP/VL シリーズ Ethernet 対応機	○	×	×	×	なし
ELC1, ELC2	○	○	○ <sup>*1</sup>	○	なし
FP7 シリーズ FP7 CCET1	○	○	○	○	メニュー[編集(E)]より、 通信設定が可能です <sup>*3</sup>
FP7 シリーズ FP7 CPU	○	○	○	×	なし
HL シリーズ HL-C21C	○	○	○	○	メニュー[編集(E)]より、 通信設定が可能です
KW2M シリーズ	○	○	×	×	メニュー[編集(E)]より、 通信設定が可能です
GT7 シリーズ	○	○	○	×	なし
FP0H シリーズ	○	○	○	×	なし
ELC500	○	○	○	×	なし
FP-XH シリーズ	○	○	○	×	なし

\*1 ユニットとの接続には設定ソフト起動後、通信設定が必要です。

\*2 BX 通信カセット ABX COM5 の機能は、FP-X 通信カセット AFPX-COM5 と同じです。  
以降、使用方法は FP-X 通信カセット AFPX-COM5 をご参照ください。

\*3 FP-X 通信カセット AFPX-COM5 及び FP7 シリーズ FP7 CCET1 は、メニュー[ファイル(F)]より、  
設定データ保存、設定保存書き込みが可能です。

## 1.2 動作環境例



Configurator WD は検索機能および通信設定機能にブロードキャストを使用します。

パソコンにてユニットを検索する場合、対象機器と同一のネットワーク上で Configurator WD をご使用ください。

## 1.3 動作環境

対象 OS	Windows®XP Windows®Vista Windows®7 32bit/64bit Windows®8 32bit/64bit Windows®10 32bit/64bit
必要 HDD 容量	40MB 以上
推奨 CPU	Pentium 200MHz 以上
推奨解像度	800 * 600 以上
推奨メモリ	64MB 以上 (OS による)
推奨表示色	256 色以上

## 1.4 インストール

### ■パソコンへのインストールの手順

Configurator WD をパソコンにインストールします。インストールは以下の手順で行ってください。  
なお、Windows® 10・Windows® 8・Windows® 7・Windows® VISTA・Windows® XP では、“Administrator” の権限のあるユーザーでログオンしてください。

#### 1. 起動中のアプリケーションを終了します。

起動しているアプリケーションがあれば、すべて終了してください。

#### 2. ダウンロードしたファイルを実行します。

ConfiguratorWD\_v177.exe をクリックし、実行してください。

すでにv1.77 より前のバージョンがインストールされている場合は、v1.77 のインストール前に前のバージョンのアプリケーションがアンインストールされます。

#### 3. 確認メッセージが表示されます。

セットアッププログラムが起動し、確認のダイアログボックスが表示されますので、内容を確認して、[次へ(N)] ボタンをクリックして下さい。

中止する場合は[キャンセル]ボタンをクリックして下さい。



#### 4. ライセンス契約を確認します。

ライセンス契約の確認ダイアログボックスが表示されます。

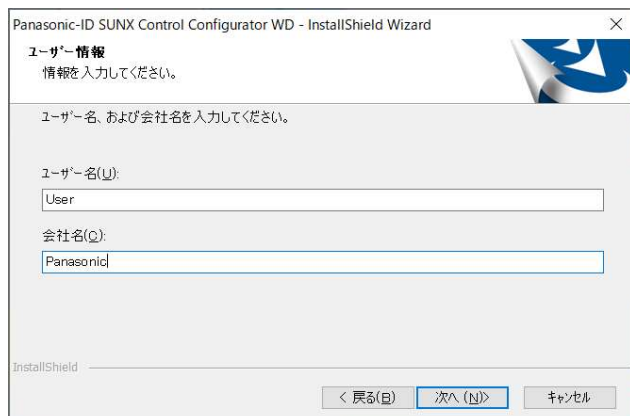
表示しているライセンス契約のすべての条項に同意された場合は、[はい(Y)]ボタンをクリックしてください。

セットアップが開始されます。



#### 5. ユーザー情報を登録します。

ユーザーの情報ダイアログボックスが表示されますので[名前]、[会社名]を入力し、[次へ(N)]ボタンをクリックしてください。



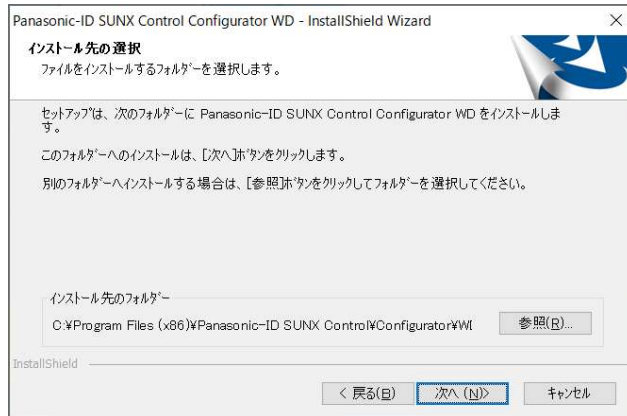
## 6. インストール先を選択します。

インストール先フォルダの確認ダイアログボックスが表示されます。

表示しているフォルダにインストールする場合は、[次へ(N)]ボタンをクリックしてください。

標準のインストール先は「C:\Program Files (x86)\Panasonic-ID SUNX Control\Configurator\WD」となります。

他のフォルダにインストールする場合は[参照]ボタンをクリックしてフォルダを指定してください。



## 7. インストールが開始されます。

画面にインストール中の画面が表示され、Configurator WD のセットアップが開始されます。



## 8. インストール完了の表示確認

セットアップ作業が終了するとセットアップ完了の画面が表示されます。



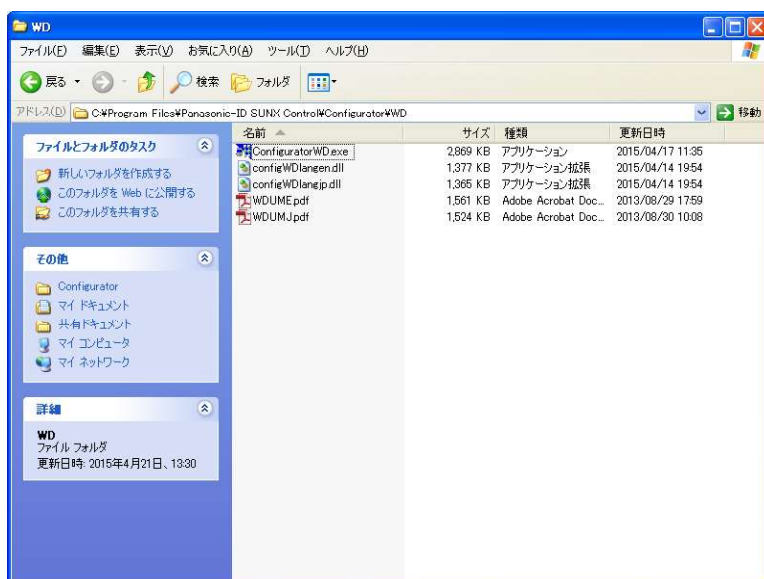
## 1.5 Configurator WD の起動と終了

Configurator WD を起動する前に下記事項をご確認ください。

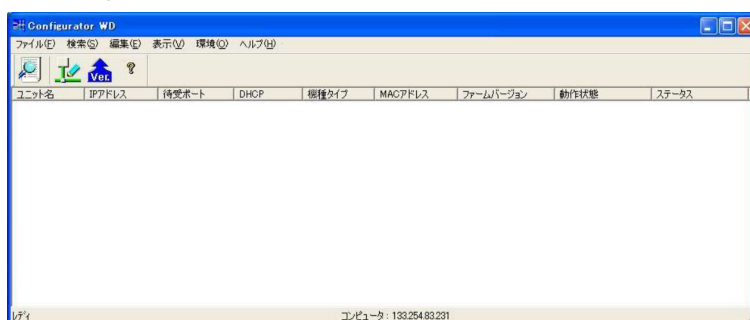
- ・パソコンがネットワークに接続している
- ・対象ユニットが同一ネットワーク上にある

### ■ 起動の手順

①アイコンをダブルクリックしてください。

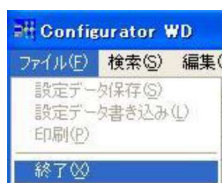


②Configurator WD の初期画面が表示されます。



### ■ 終了の手順

メニューバーメニューバーの[ファイル(F)]をクリックし、表示したメニューの中から[アプリケーションの終了(X)]を選択してください。また、画面右上隅の[閉じる]ボタンのクリックでも終了できます。



## 2. 各部の名称

### 2.1 Configurator WD の画面とメニュー

#### 各部の名称とはたらき



#### ■メニューバー

操作や機能の全てがメニュー形式で用意されています。

#### ■ツールバー

主な機能がアイコンとして用意されています。

#### ■リスト表示領域

検索結果を表示します。


各ユニットの名称、IP アドレスなどの情報が確認できます。

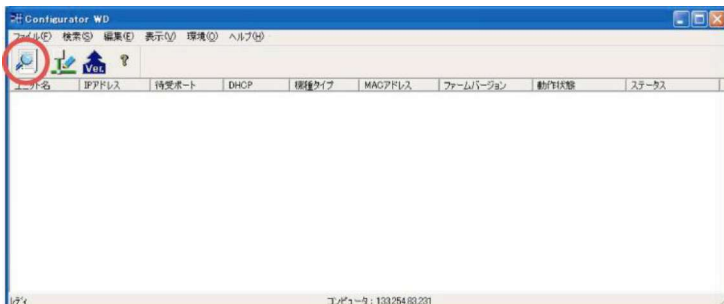
#### ■ステータスバー

動作の説明とツールが動作するパソコンの IP アドレスが表示されます。

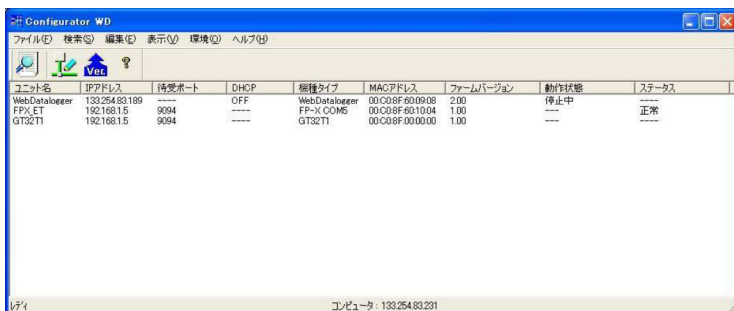
### 3. 共通操作

#### 3.1 ユニットを検索する

① 検索ボタンをクリックしてください。



② 検索結果がユニットごとに表示されます。



#### ■項目バー一覧

表示される項目の内容は以下です。

項目名	説明
ユニット名	ユニットの名称が表示されます。
IPアドレス	ユニットのIPアドレスが表示されます。
待受けポート	ユニットがサーバ待ち受けしているポートNo.が表示されます。 待ち受けしていない場合は"---"が表示されます。
DHCP	DHCP機能の状態を表示します。 "ON": 有効 "OFF": 無効 "---": DHCP非対応
機種タイプ	ユニットの機種タイプが表示されます。
MACアドレス	ユニットのMACアドレスが表示されます。
ファームバージョン	ユニットの通信機能ファームウェアバージョンが表示されます。
動作状態	ユニットの動作状態が表示されます。 各ユニットで表示されるステータスは異なります。 下表、動作状態をご参照ください。
ステータス	ユニットのステータスが表示されます。 各ユニットで表示されるステータスは異なります。 下表、ステータスをご参照ください。

## ■動作状態一覧

表示ユニット	表示状態	説明
Web Datalogger Unit	運転中／停止中	運転モードを表示します。 運転中の時は、IPアドレスの変更はできません。
FP-X 通信カセット AFPX-COM5	初期化	初期化状態です。カセット裏面のスイッチがONになっています。 IPアドレスの変更はできません。
KS1 信号変換器	ハード設定／ ソフト設定	通信設定の方法を表示します。
イメージチェッカ PV500/PV200 シリーズ	運転中／停止中	運転モードを表示します。
Data Logger Light	運転中／停止中	運転モードを表示します。 運転中の時は、IPアドレスの変更はできません。
LP/VL シリーズ	運転中／停止中	運転モードを表示します。 (運転中: リモート状態、停止中: 非リモート状態)
FP7 シリーズ FP7 CCET1	初期化	初期化状態です。カセット裏面のスイッチがONになっています。 IPアドレスの変更はできません。
HL シリーズ HL-C21C	初期化/連続出力	初期化状態です。カセット裏面のスイッチがONになっています。 IPアドレスの変更はできません。
KW2M シリーズ	運転中／停止中	運転モードを表示します。 通常時は、運転中が表示されます。 バージョンアップ時は、停止中が表示されます。
FP0H シリーズ	運転中/ 運転中(強制入出力 中)/ 停止中/ 停止中(強制入出力 中)	運転モードを表示します。 運転中または運転中(強制入出力中)の時は、IPアドレスの変更はできません。
FP-XH シリーズ	運転中/ 運転中(強制入出力 中)/ 停止中/ 停止中(強制入出力 中)	運転モードを表示します。 運転中または運転中(強制入出力中)の時は、IPアドレスの変更はできません。

## ■ステータス一覧

表示ユニット	表示ステータス	説明
FP-X 通信カセット AFPX-COM5	IP重複エラー	ネットワーク上でIPアドレスが重複しています。
	DHCP Error	DHCPサーバからのIP取得に失敗しました。
KS1 信号変換器	VerUpエラー	バージョンアップに失敗しました。



### ご注意:

パソコンがネットワークに接続されていないと検索できません。その場合下記のようなエラーメッセージが表示されます。



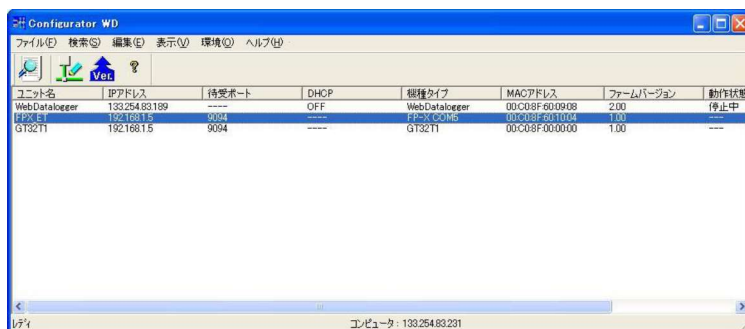
通信ケーブル、通信設定をご確認ください。(トラブルシューティング参照)  
また、検索は同一ネットワーク上にあるユニットが対象です。同一ネットワーク上にないユニットは検索結果が表示されません。

### 3.2 IP アドレスを変更する

①検索結果リストから IP アドレスを変更するユニットを選択してください。



②IP アドレス設定ボタン  をクリックしてください。

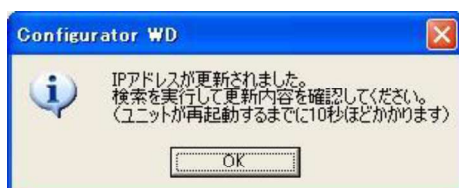


③IP アドレス設定のダイアログボックスが表示されます。



ユニット名、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定して[更新]ボタンをクリックしてください。

④設定変更が成功しますと下記メッセージが表示されます。



⑤約 10 秒経過後、検索を行って設定が変更されたことを確認してください。

## 4. 機種別操作方法

各種ユニットの IP アドレス変更およびアプリケーション起動操作例を説明します。

### 4.1 Web Datalogger Unit

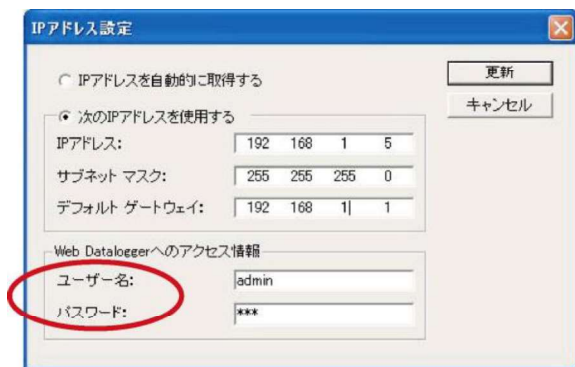
Web Datalogger Unit の IP アドレスを変更して Web Datalogger Unit の設定 Web ページを開く操作例を説明します。

#### ①ユニットを検索する



Web Datalogger を選択して  をクリックしてください。

#### ②IP アドレス設定



IP アドレスを変更して[更新]をクリックしてください。

Web Datalogger Unit の設定を変更するには、ユーザー名とパスワードが必要です。  
デフォルトの値はユーザー名が"admin"でパスワードが"dlu"です。



**ご注意:**

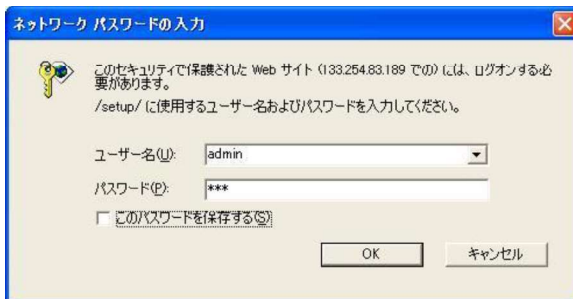
IP アドレス設定の対象ユニットと同一ネットワーク上で Configurator WD をご使用ください。  
(1.3 動作環境例 参照)

### ③アプリケーション起動

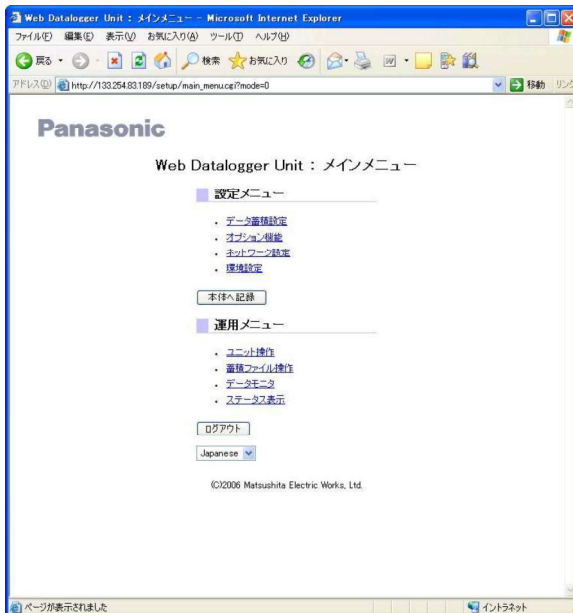
Web Datalogger を選択してダブルクリックしてください。



ブラウザが立ち上がりユーザ名とパスワードを入力を求められます。



正しく入力すると Web Datalogger Unit のメインメニューにログインできます。




## 4.2 FP-X 通信カセット AFPX-COM5

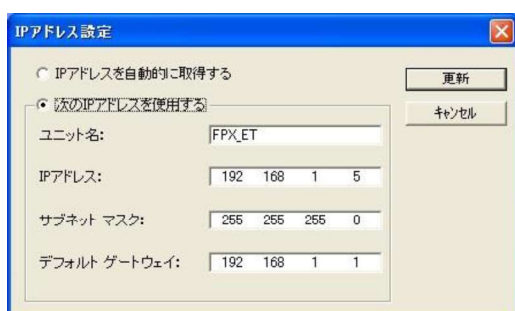
AFPX-COM5 の IP アドレスおよび通信設定を変更します。その後 FPWIN GR を起動し、FP-X のラダープログラムをアップロードする操作例を説明します。

### ① ユニットを検索する



AFPX-COM5 を選択して  をクリックしてください。

### ② IP アドレス設定

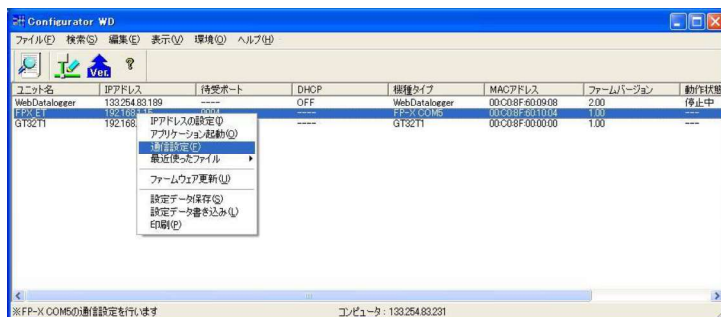


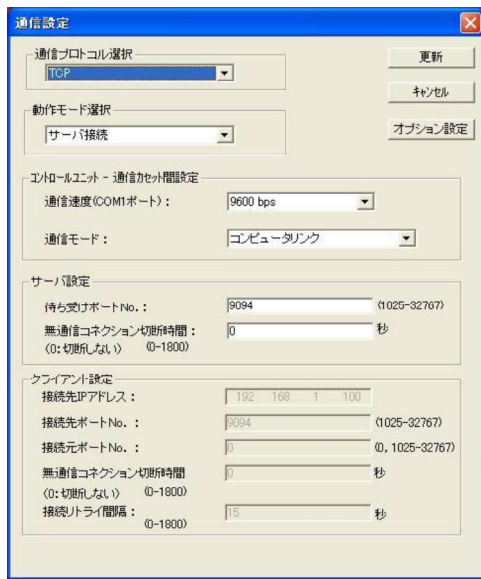
IP アドレスを変更して[更新]をクリックしてください。

### ③ 通信設定

AFPX-COM5 の通信設定を行います。

AFPX-COM5 を選択してメニュー[編集(E)]の中の[通信設定(E)]を選択するか右クリックして[通信設定]を選択してください。





左記の設定をして [更新]をクリックしてください。

通信プロトコル:TCP

動作モード選択:サーバ接続

通信速度:115200bps(または 9600bps)

通信モード:コンピュータリンク

待ち受けポート No:9094

無通信コネクション切断時間:0



**ご注意:**

Configrator WD の通信設定で AFPX-COM5 の通信モードおよび通信速度 (COM1 ポート) を変更しても FP-X コントロールユニットの通信モードおよび通信速度は変更されません。AFPX-COM5 を使用して FPWIN GR で Ethernet 通信する場合は FP-X 本体の COM ポート設定にて下記の設定をおこなってください。



通信モード:コンピュータリンク

通信速度:115200 bps(または 9600bps)

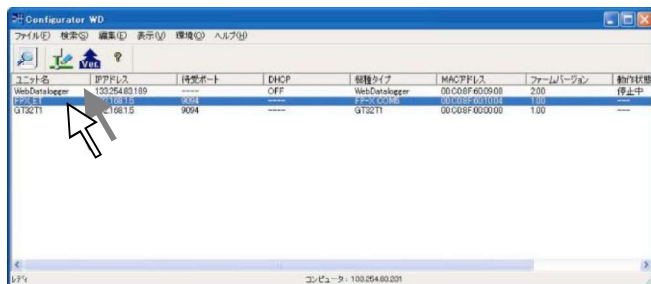
[伝送フォーマット]

データ長:8ビット

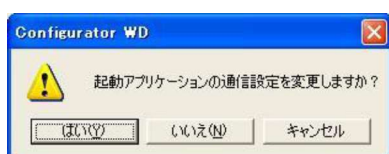
パリティチェック:奇数

ストップビット:1

#### ④アプリケーション起動



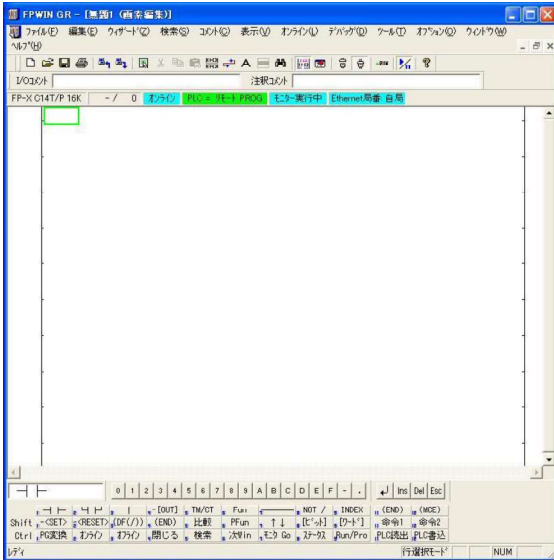
AFPX-COM5 を選択してダブルクリックしてください。  
起動アプリケーションの通信設定の変更メッセージが表示されますので[はい]を選択してください。



FPWIN GR が起動します。[PLC からアップロード]を選択してください。



アップロードが完了すると下記のオンライン画面が表示されます。



オンライン画面が表示されず下記エラーメッセージが表示される場合は、パソコンの IP アドレスおよび AFPX-COM5 の IP アドレス設定をご確認ください。



オンライン画面が表示されず下記エラーメッセージが表示される場合は、FP-X コントロールユニットの COM1 ポートの設定および AFPX-COM5 の通信設定をご確認ください。



### 4.3 GT32T1

GT32T1 の IP アドレスおよび通信設定を変更します。その後 GTWIN を起動し、GT32T1 の画面データ等をアップロードする操作例を説明します。

#### ① ユニットの検索する



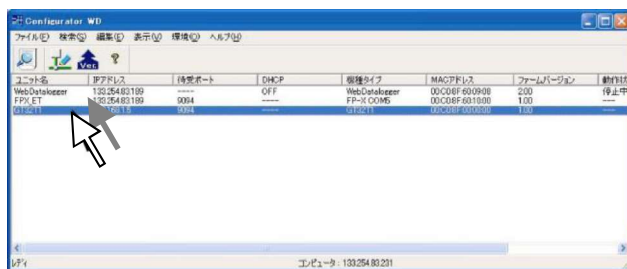
GT32T1 を選択して  をクリックしてください。

#### ② IP アドレス設定



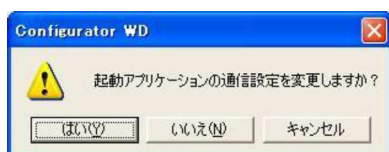
IP アドレスを変更して[更新]をクリックしてください。

#### ③ アプリケーション起動



GT32T1 を選択して、ダブルクリックしてください。

起動アプリケーションの通信設定の変更メッセージが表示されますので[はい]を選択してください。



GTWIN が起動します。[GT 本体からの読み出し]を選択して[OK]をクリックしてください。

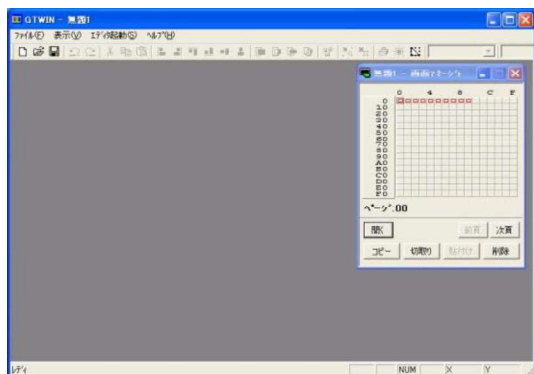


アップロードしたい転送データを選択します。[通信条件]をクリックし、通信設定を(ネットワークタイプ、IP アドレス、ポート No.)を確認してください。

[OK]をクリックと GT 本体から GTWIN へ転送が開始されます。



アップロードが完了すると画面マネージャが表示されます。



オンライン画面が表示されず下記エラーメッセージが表示される場合は、パソコンの IP アドレスおよび GT32T1 の IP アドレス設定をご確認ください




#### 4.4 KS1 信号変換器

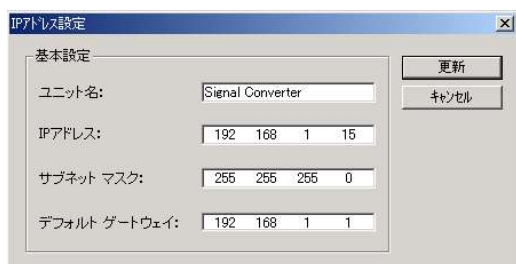
KS1 信号変換器の IP アドレスおよび通信設定を変更します。その後、アプリケーション起動の操作例を説明します。

##### ① ユニットの検索する



KS1 信号変換器を選択して  をクリックしてください。

##### ③ IP アドレス設定



IP アドレスを変更して[更新]をクリックしてください。

##### ③通信設定

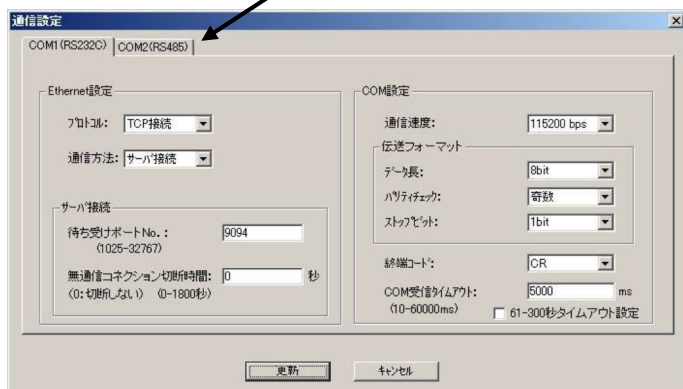
KS1 信号変換器の通信設定を行います。

KS1 信号変換器を選択してメニュー[編集(E)]の中の[通信設定(E)]を選択するか右クリックして[通信設定]を選択してください。



COM1 ポート、COM2 ポートの通信条件はタブで切り替えることで設定できます。COM1 ポート、COM2 ポート設定後、[更新]をクリックしてください。

COM ポート切り替えタブ



#### ④アプリケーション起動



KS1 信号変換器を選択して、ダブルクリックしてください。

COM1 ポート、または COM2 ポートを選択するメッセージが表示されます。選択すると各 COM ポートに対応したアプリケーションを起動します。



**ご注意:**

デフォルトでは起動アプリケーションは設定されていません。環境設定でユニットの COM1 ポート、COM2 ポートに対応して起動するアプリケーションを設定してください。

(5. 環境設定 参照)

## 4.5 イメージチェッカ PV500、PV200 シリーズ

イメージチェッカ PV500、PV200 シリーズは、ユニット検索のみ対応しています。IP アドレスの設定変更は、できません。

### ① ユニットを検索する



ユニット名	IPアドレス	待受ポート	DHCP	機種タイプ	MACアドレス	ファームバージョン	動作状態	ステータス
ImageChecker PV500	192.168.1.5	---	OFF	PV500	00:C0:8F:60:00:00	1.00	起動中	---
WebDatalogger	192.168.1.5	---	OFF	WebDatalogger	00:C0:8F:60:FF:12	1.83	停止中	---
FPX_ET	192.168.1.5	---	---	FP-X COM5	00:C0:8F:60:54:54	1.01	---	正常
Signal Converter	192.168.1.5	9094/9095	---	信号変換器	00:C0:8F:60:12:6A	1.00	ソフト設定	正常
GT32T1	192.168.1.5	9092	---	GT32T1	00:C0:8F:60:77:77	1.00	---	---

イメージチェッカ PV500 を選択して  をクリックしてください。

### ② アプリケーション起動



ユニット名	IPアドレス	待受ポート	DHCP	機種タイプ	MACアドレス	ファームバージョン	動作状態	ステータス
ImageChecker PV500	192.168.1.5	---	OFF	PV500	00:C0:8F:60:00:00	1.00	起動中	---
WebDatalogger	192.168.1.5	---	OFF	WebDatalogger	00:C0:8F:60:FF:12	1.83	停止中	---
FPX_ET	192.168.1.5	---	---	FP-X COM5	00:C0:8F:60:54:54	1.01	---	正常
Signal Converter	192.168.1.5	9094/9095	---	信号変換器	00:C0:8F:60:12:6A	1.00	ソフト設定	正常
GT32T1	192.168.1.5	9092	---	GT32T1	00:C0:8F:60:77:77	1.00	---	---

PV500 を選択して、ダブルクリックしてください。PVWIN が起動します。



PV500 との接続には PVWIN 起動後、通信設定が必要です。  
通信設定方法は PV500 マニュアルをご参照ください。

## 4.6 Data Logger Light

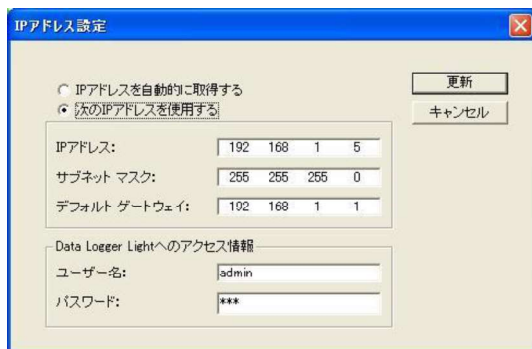
Data Logger Light の IP アドレスを変更します。その後 Configurator DL を起動する操作例を説明します。

### ① ユニットを検索する



Data Logger Light を選択して  をクリックしてください。

### ② IP アドレス設定



IP アドレスを変更して[更新]をクリックしてください。

Data Logger Light の設定を変更するには、ユーザー名とパスワードが必要です。デフォルトの値はユーザー名が"admin"でパスワードが"dlu"です。

### ③アプリケーション起動

Data Logger Light を選択してダブルクリックしてください。



Configurator DL が起動します。

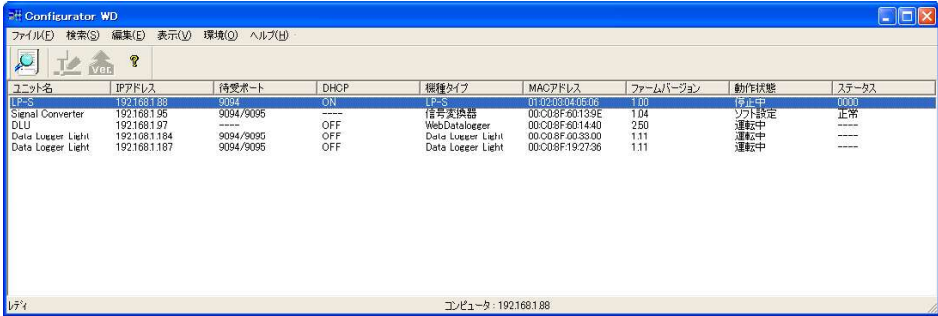


Data Logger Light との接続には Configurator DL 起動後、通信設定が必要です。  
通信設定方法は Data Logger Light マニュアルをご参照ください。

## 4.7 LP/VL シリーズ

LP/VL シリーズ、ユニット検索のみ対応しています。IP アドレスの設定変更は、できません。

### ① ユニットの検索する



The screenshot shows the 'Configurator WD' application window. It features a menu bar with 'ファイル(F)', '検索(S)', '編集(E)', '表示(V)', '環境(O)', and 'ヘルプ(H)'. Below the menu is a toolbar with icons for search, refresh, and help. The main area contains a table with the following columns: 'ユニット名', 'IPアドレス', '待受ポート', 'DHCP', '機種タイプ', 'MACアドレス', 'ファームバージョン', '動作状態', and 'ステータス'. The table lists several units including LP-S, Signal Converter, DLU, and Data Logger Light. The status column shows values like '0000', '0004', and '0005'. At the bottom of the window, the text 'コンピュータ: 192.168.1.88' is visible.

ユニット名	IPアドレス	待受ポート	DHCP	機種タイプ	MACアドレス	ファームバージョン	動作状態	ステータス
LP-S	192.168.1.88	9094	ON	LP-S	01:02:83:04:05:06	1.00	停止中	0000
Signal Converter	192.168.1.95	9094/9095	---	信号変換器	00:C0:8F:60:13:9E	1.04	ソフト設定	正常
DLU	192.168.1.97	---	OFF	WebDataLogger	00:C0:8F:60:14:4D	2.50	運転中	---
Data Logger Light	192.168.1.184	9094/9095	OFF	Data Logger Light	00:C0:8F:60:33:00	1.11	運転中	---
Data Logger Light	192.168.1.187	9094/9095	OFF	Data Logger Light	00:C0:8F:19:27:36	1.11	運転中	---

ステータスには、アラーム・ワーニング発生時はエラーコードを表示します。

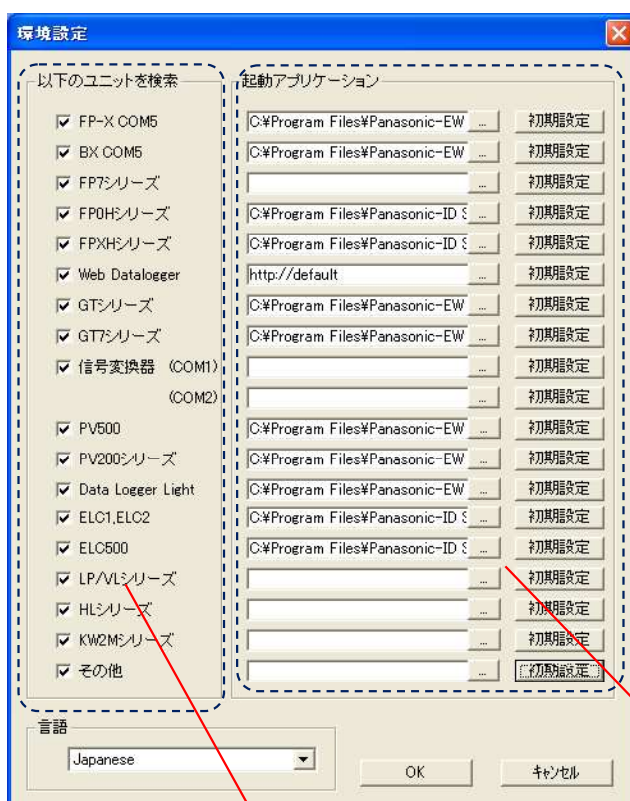
正常時は「0000」を表示します。

## 5. 環境設定

メニュー[環境 (Q)]の中の[環境設定(S)]を選択してください。



環境設定のダイアログボックスが表示されます。



検索の対象ユニットをフィルタできます。検索したいユニットにチェックをいれてください。

ユニットに対応して起動するアプリケーションを設定します。信号変換器の場合、COM1 ポート、COM2 ポートに対応して起動するアプリケーションを設定できます。



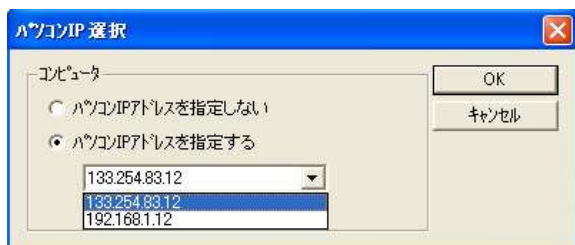
言語を変更できます。変更は再起動後、変更した言語に変わります。

## 6. パソコン IP 選択

メニュー[環境 (O)]の中の[パソコン IP 選択(I)]を選択してください。



パソコン IP 選択のダイアログボックスが表示されます。



ユニットとの通信に使用する IP アドレスの設定をします。パソコン IP アドレスを指定するにチェックを入れた場合、パソコンに登録されている IP アドレスをリストから選択できます。表示できる IP アドレスの最大数は 5 つまでです。



### ご注意:

パソコンに登録されている IP アドレスが複数あり、パソコン IP アドレスを指定しないにチェックを入れている場合、パソコン IP アドレスの登録の数だけ検索するため同じユニットの検索結果が複数表示されます。複数登録の場合は、IP アドレスを指定するよう設定してください。

## 異常時の対処方法(トラブルシューティング)

### ■検索しても対象ユニットが表示されない。(各ユニット共通)

- ・対象ユニットの電源が投入されていることを確認してください。
- ・対象ユニット、パソコン、HUB(HUB 使用の場合)の LAN ケーブルが正しく挿入されていることを確認してください。
- ・対象ユニットの Link LED が点灯していることを確認してください。
- ・同一ネットワーク上にユニットが接続されていない可能性があります。ネットワーク環境をご確認ください。(1.3 動作環境例 参照)
- ・パソコンのファイアーウォールでブロックされている可能性があります。ファイアーウォール設定を無効、または例外に configuratorWD を追加して確認ください。  
(ファイアーウォールの例外で configuratorWD を追加した場合、名前は"IP アドレス検索ツール"が表示されます。)
- ・DHCP 有効の場合、IP 取得に時間がかかる場合があります。しばらく(約 2 分)してから再検索を行ってください。

### ■IP アドレスが変更できない。

#### 【FP-X 通信カセット AFPX-COM5 ,FP7 シリーズ FP7 CCET1】

- ・AFPX-COM5 裏面の初期化スイッチが ON になっている可能性があります。初期化スイッチが OFF であることをご確認ください。

### ■COMポート設定が変更できない。

#### 【KS1 信号変換器のみ】

- ・KS1 信号変換器前面の通信設定スイッチ 4(通信設定切り替え)が ON(ハード設定)になっている可能性があります。通信設定スイッチ 4 を OFF(ソフト設定)に設定後、再起動を行ってください。

### ■FPWIN GR、FPWIN Pro,GTWIN が起動しない

- ・FPWIN GR、FPWIN Pro,GTWIN のインストール先が変更されている可能性があります。環境設定で起動アプリケーションの登録先をアプリケーションがインストールされている場所に変更してください。